

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



SUZUKI KATANA スクリーン K I T <商品番号：305-4682>

## 【取扱説明書】



### 注意

取付け前に必ずお読みください。

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。

本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。

作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

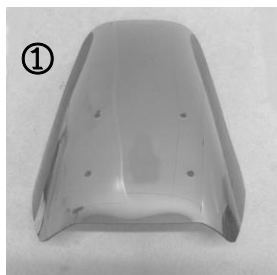
- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

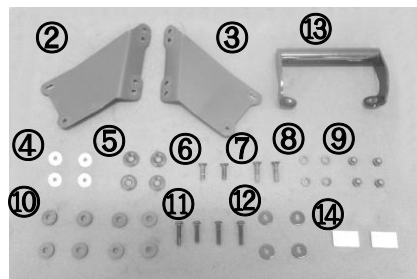
万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。

上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。

また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。



### 《部品構成内容》



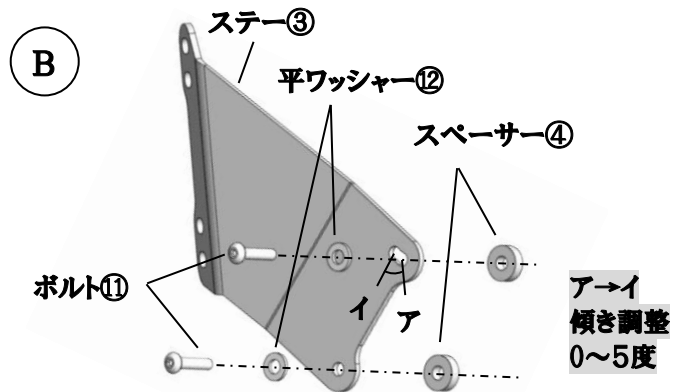
| 部番 | 品名                  | 個数 | 部番 | 品名                  | 個数 |
|----|---------------------|----|----|---------------------|----|
| ①  | スクリーン               | 1  | ⑧  | S Pワッシャー M6         | 4  |
| ②  | ステー右側               | 1  | ⑨  | 袋ナット M6             | 4  |
| ③  | ステー左側               | 1  | ⑩  | ゴムワッシャー φ18×φ7×3 t  | 8  |
| ④  | 樹脂スペーサー φ16×φ6.3×5t | 4  | ⑪  | ボタンキャップボルト M5×25L   | 4  |
| ⑤  | フジツボカラー M6          | 4  | ⑫  | 平ワッシャー φ18×φ5.5×1 t | 4  |
| ⑥  | 皿キャップボルト M6×20L     | 2  | ⑬  | マウントバー 130mm        | 1  |
| ⑦  | 皿キャップボルト M6×25L     | 2  | ⑭  | ゴム板 18×30×1 t       | 2  |

### ..... 製品取付けに当たっての注意点 .....

- ※ 本製品は、SUZUKI 2019y～ KATANA (2BKL-GT79B)に適合します。
- ※ 本製品のクランプ部は、φ22.2用のクランプが使用可能です。最大クランプ有効幅は、約130mmです。
- ※ 本製品の最大積載重量は、1.5kgを目安にご使用下さい。但し、積載物がパイプ部から離れている製品によっては、ステーの破損に繋がる為、なるべくクランプ部から短い物をご使用する事を推奨します。
- ※ 必ず走行前にクランプした商品が脱落しないように、しっかり固定されているか確認の上、ご使用下さい。なお、クランプした商品が脱落した事による事故及びナビ等の商品及び車両への損傷等に関しては、当社は、一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ※ 本製品のクランプした商品を持って左右前後に力を掛けた場合は、車両固定部が破損する恐れがあります。
- ※ 必ずクランプ及びクランプする商品の取扱説明書の注意事項に従ってご使用下さい。
- ※ 本製品を使用する際に、スクリーンに反射した日光が集中して対象物が高熱になる事があります。駐車時等、ご注意ください。
- ※ 純正部品の取外し／取付け、ボルト／ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

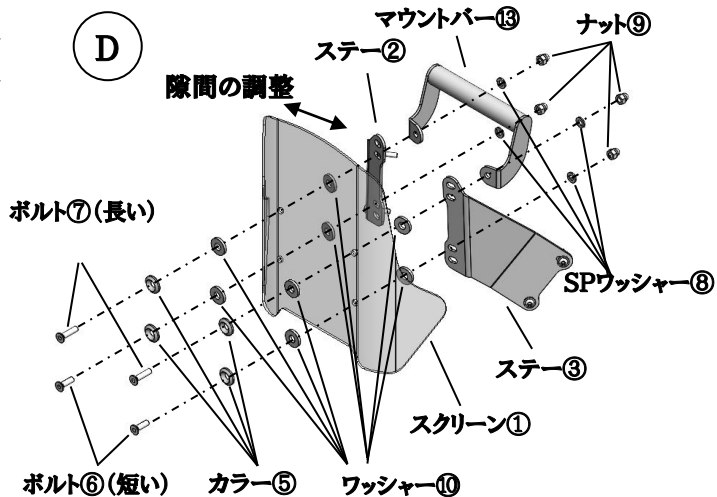
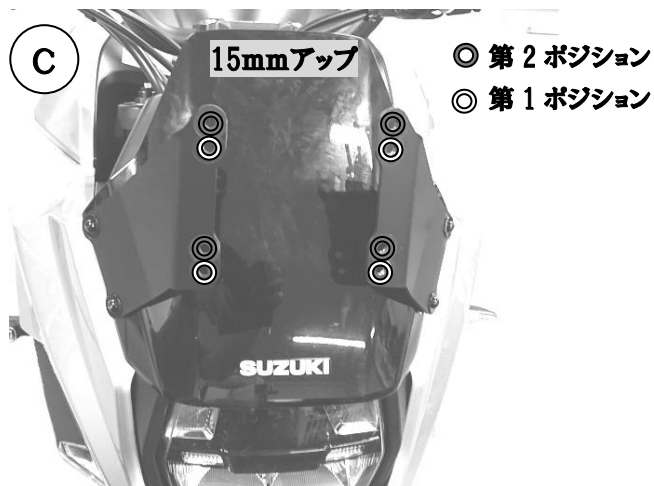
### ＜取付け方法＞

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

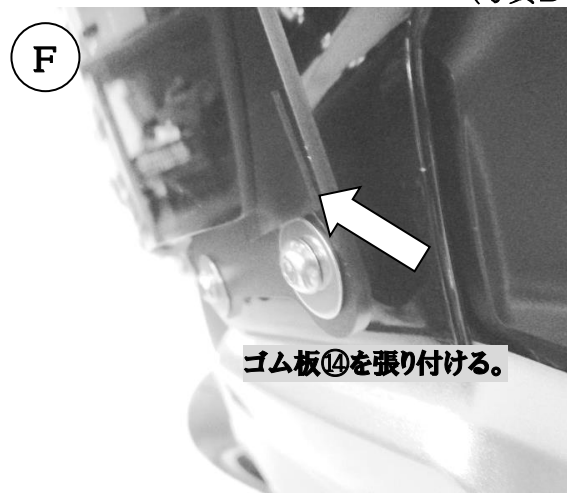
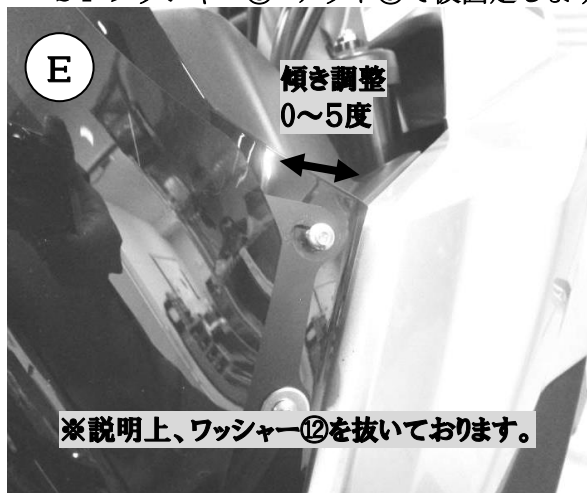


ボルト⑪/ワッシャー⑫/ステー⑬/スペーサー⑭で仮固定。  
反対側も同様に装着する。

- 1、ボルトを取外します。(写真A参照)
- 2、ボルト⑪・平ワッシャー⑫・ステー②/③・スペーサー④の順に仮固定します。(写真B参照)
- ※スクリーンを仮固定後にステー②/③の穴位置ア・イの間でスクリーンの傾き調整をしてボルト⑪で固定。



- 3、高さは2段階調整可能で、お好みのポジションでスクリーンを固定して下さい。(写真C参照)  
4、ボルト⑥/⑦・カラー⑤・ワッシャー⑩・スクリーン①・ワッシャー⑩・ステー②/③・マウントバー⑬・  
SPワッシャー⑧・ナット⑨で仮固定します。(写真D参照)



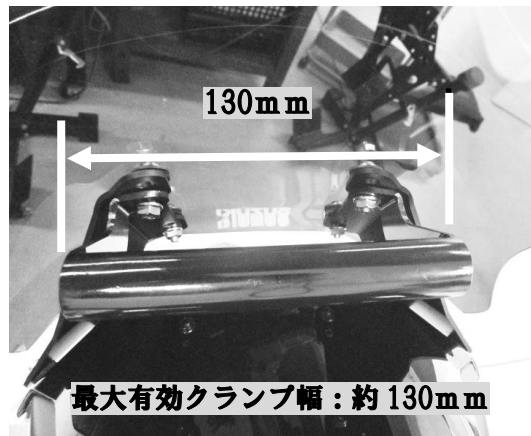
- 5、ボルト類を仮締め状態でスクリーン①の傾き調整をして、仮締め部を本締め固定します。（写真E参照）
- 6、スクリーンの左右の位置調整をして、ステア②/③とスクリーン①の隙間を左右均等に固定して下さい。  
製品個体差により干渉する場合があります、スクリーン①とステア②/③の間にゴム板⑭を張付けて完了です。  
（写真F参照）

※スクリーンのビビリ音防止の為にも、ゴム板のご使用を推奨します。

### <取付けイメージ>



☆φ22.2 用のクランプが取付け可能です。☆



### <商品特徴>

- ・ φ22.2 用クランプが装着可能。
- ・ テックマウント 3 Gマウントベーシックモデル&スマートフォンホルダー 8 プラス対応なら縦/横置きで最大 1 個、装着可能。
- ・ クランプする商品次第で最大 2 個以上、装着可能。

※振動により、緩む可能性があるのでご使用前にクランプ等の締め付け確認を行ってから、ご使用下さい。

※メーターの視認に影響のない範囲でご使用下さい。

※ハンドルを左右に振り、クランプした装着物が干渉しないように調整してお取付け下さい。

※クランプした商品等を持ち上下左右に力を加えないで下さい。車輛固定部に負担がいく為、破損の原因になります。マウントバーを手で固定し、クランプ商品の位置調整を行って下さい。

### ☆スクリーン反射集光の注意☆

- ・ スクリーンが凹面鏡になり、反射集光した太陽光が発熱し、車両のカバーなどを変形させる恐れがあります。スクリーンに直接日光が当たらない場所に駐車するもしくは、スクリーンにカバーをしてください。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

[www.tk-kijima.co.jp](http://www.tk-kijima.co.jp)

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138